



調布市文化協会

調布市小島町2-33-1 調布市文化会館たづくり6F

URL : <http://www.chofushibunkakyokai.jp>
chofu-bunkyo@bj.wakwak.com

「調布文化の底力」文化協会との出会い

調布市教育委員会 教育長 大和田 正治

私と文化協会との付き合いを振り返りますと、平成十一年に私が市役所文化振興課へ配属された頃から始まり十六年以上の月日が経過しています。

当時から、文化協会の活動は活発であり、様々な文化活動団体への支援等に尽力されるなど、文化協会は市民の文化・芸術活動の牽引的な存在でありました。

当時においても、様々な舞台で活躍されている文化協会の活動は目を見張るものがあり、そのエネルギーの源は何だろうか等々不思議な思いで文化協会の活動を見守っていました。

そうした文化協会を見ている中で文化協会の活動にある特徴があることに気が付きました。

それは、協会に加入されている各団体の支援はもとより、その時々々の市の政策・施策事業に文化協会として積極的に参加をされ、市の事業にも多大なご協力を頂いていることでした。

その活動は多岐にわたり例えば、当時であれば、木島平村との姉妹都市交流事業や甲州街道サミットへの参加、日韓共同開催であったワールドカップのサウジアラビアキャンプ地事業、あるいは市の審議会や計画策定等における委員としての参加をしていただくなど、常にその時々々の市政

の施策事業、募金等にも文化協会を挙げてのご協力を頂くなど、文化・芸術分野に限らず、市の施策事業等においても文化協会の特色を生かしながら積極的に参加を頂いております。

一方、文化協会は、昭和二十三年に「調布町文化会」が結成されて以来、調布の文化・芸術の中心的な活動・発展に寄与されています。

これまでの歴史で培われた文化活動の持続性・継続性に改めて感銘を受けますと共に、これらの事柄を様々な舞台で発表されている協会の歴史と伝統に裏付けされた底力を感じざるを得ません。

併せて常に市の施策に寄り添った幅広い活動が、今日の文化協会の底力の一つでもあるのかなと思っています。

さらに、「調布における市民の文化・芸術活動の原点は、これまでの公民館活動がその原点となっている。」との会長の言葉にも表れているように、常に活動の原点を見失わないその意識そのものが、文化協会の底力の源となっていると感じています。

こうした底力を調布の文化・芸術活動に今後も生かし、文化協会の一層のご発展をお祈りし期待いたします。

平成二十五年 度 事 業 報 告

平成25年

4・15 文化協会役員会

4・26 第46回定期総会(懇親会)

23年度事業・会計報告

24年度事業計画・予算(案)

5・19

犬山市文化協会との研修

交流旅行(参加30人)

7・12 会報51号発行

7・29 第1回文化協会理事会

7・29 調布市長と語る懇談会

8・10

木島平村芸術文化協会との

交流(参加25人)

9・1 「調布よさこい」への協力

模擬店出店・役員担当、

民謡舞踊好友会流し踊参

加

9・28 第68回国民体育大会開会

式「復興祈願東北六大大祭

参加

平成26年

1・21 文化協会役員会

2・3 文化協会理事会

2・3 会報52号発行

3・1 生涯学習講演会

※平成25年度「実技講座」

10団体が実施しました。

第58回調布市民文化祭実行委員会報告書

平成25年度

4・20

文化祭参加団体申込

受付

5・17 第1回実行委員会

参加団体確認

6・7 開催日程と会場割 他

調布市民文化祭テーマ「高

めよう文化の心 広げよ

う文化の輪」・予算決定

ポスター・総合プログラ

ム作成準備

7・12 第3回実行委員会

開会式・文化祭プラザ内容

調布市文化協会主催「第17回生涯学習講演会」

日時 平成26年3月1日(土) 午後6時より

会場 調布市文化会館たづくり・8階映像シアター

題名 『自然災害と防災情報』

講師 気象予報士 木原 実氏

決定28団体・3公民館参加

第4回実行委員会

運営費とポスター印刷費

支給・総合プログラム・

「ポスター」各団体所要

部数の確認

9・9

一般市民文化祭参加

申込受付(99人)

10・4 第5回実行委員会

総合プログラム配布

「開会式」役割分担への協

力依頼・実施報告書・写真・

プログラムの提出について

「式典・アトラクション」

『昭和初期の名曲を唄う』

10・17

市民文化祭開催

10・19

文化祭プラザ

市役所前庭・たづくり東

側広場にて工芸・囲碁・将

棋の実技、実演コーナー

フラダンス、野外ライブ

カラオケ大会

10・26

地域文化祭(各

公民館)

12・13 第6回実行委員会報告会

参加状況報告、会計報告

次年度の検討・要望など



平成二十五年度 木島平村芸術文化協会との交流 第二十九回木島平村夏祭り・盆踊りへの参加

調布市文化協会副会長 加藤 弘子

八月十日、出発十五分前には
全員揃い、定刻どおりに木島平
村観光バスにて木島平村に向か
って出発。



道中は天候に恵まれて、順調に
走る中、車内では恒例の自己紹介
や村歌の練習等で和気藹々とした
時を過ごし、午後一時半「パノラ
マランド木島平」に到着しました。

木島平村村長始め芸術文化協会
の皆様は暖かく出迎えて頂き、一
年ぶりの交流会では両会長の挨拶
の後に、調布市文化協会からは、
ハワイアン協会のソロのフラダン
スと珍しい男性によるフラダンス、
民謡舞踊好友会のメンバーによる
新舞踊「男橋」を披露させて頂き
ました。また、木島平芸術文化協
会からは、郷土色溢れる踊りと、
古くから村に伝承されている正調
「カラス踊り」等が披露され、最
後にお互いの村歌と市歌を合唱し
てエールの交換を行い交流を深め
ました。



夕食後は、「けやきの森中央グ
ランド」において開催される夏祭
りに参加しました。

始めに調布市長、市議会議長、
市議会議員の方々並びに木島平村
の皆様のお挨拶、続いて木島平村
の可愛い子供達によるダンス、そ
して調布市の新規職員の方々に
始め、沢山の木島平村の皆さんに
より、盆踊りの輪が幾重にも作ら
れて「からす踊り」「調布音頭」「盆
じゃもの」「木島平どどんか」等
など、楽しく賑やかに踊られて、
最後は勇壮な打ち上げ花火の大き
な音に驚いたり、夜空に咲く花火
の花の美しさに見とれたり、素晴
らしいひと時で締めくくられ、盛
況のうちに夏祭りが終了しました。
翌朝、村長始め芸術文化協会の
皆様に見送られて帰路につきまし
た。途中「千住博美術館」を見
学し、次の軽井沢では旧軽井沢銀
座を散策、沢山の人が行き来して、
その賑いに驚きながら思わぬ時を
過ごし、昼食を摂るのが遅くなり



ましたが、最後に横川の「峠の茶
屋」に立ち寄った後は、調布まで
事故もなく無事に帰ってまいりま
した。
木島平村芸術文化協会の皆様始
め木島平村の皆様との交流も一段
と深まり、大変に意義深い時を過
ごす事が出来た交流会でありまし
た。

今年の参加団体は、大会・発表部門21団体と展覧・展示部門8団体として東部・西部・北部の3公民館による地域文化祭（10月26日（土）～11月3日（祝））が各会場で熱心に趣向をこらして実施されました。

10月17日の文化祭開会式は出席者八十四名でアトラクションは「昭和初期の名曲を

第58回 調布市民文化祭 「高めよう文化の心 広げよう文化の輪」

2013年 10月17日（木）～
11月17日（日）
（文化祭プラザ
10月19日（土）～20日（日）
於調布市役所前庭）
開会式アトラクション
「昭和初期の名曲を唄う」
出演 東京大衆歌謡楽団



（全）



大正琴発表会（大正琴連盟）



歌謡発表会（歌謡同好会連盟）



連盟）



小・中学生書道展（書道連盟）



音楽祭（音楽連盟）



（奇術協会）



市民将棋大会（将棋連盟）



文化祭プラザ 「野外ライブ」(ハワイアンフラ協会)

唄う」と題して東京大衆歌謡楽団「3人の出演でアコーディオンそしてウッドベースの伴奏で昭和初期の懐かしい歌謡が唄われました。会場の出席者も共に口ずさみ、楽しい一刻を過ごすことが出来ました。

今年の観覧者数は発表部門一七、一九九名、展览展示部門一六、九五二名でした。また10月19日20日調布市役所前庭、たづくり東側広場で開催された文化祭ブラザは本部テントでのコーヒー販売や実技・実演コーナー、そしてハワイアンフラ協会のフラダンス及びタヒチダンスとして子供達と一般観客参加のフラダンスに拍手が送られていました。

20日は雨と強風の為、残念ながら吹奏楽の演奏は中止となりましたが歌謡同好会によるカラオケ大会は皆さんがんばっておられました。

「第58回調布市民文化祭」

(公財)調布市文化・コミュニティ振興財団

「ミニケーション課 阿部 直樹

第58回調布市民文化祭は実行委員会をはじめ各運営団体、市民の皆様のおかげで盛大に行われ、約1ヶ月間の期間を無事に終えることができました。関係者の皆様に、心よ

り御礼申し上げます。

5月に実行委員会を立ち上げ、今年「高めよう文化の心 広めよう文化の輪」をテーマとして掲げました。実行委員の皆さんがつとなり準備をしている姿、文化祭各会場で、来場された市民と実行委員が交流している姿に、今年のテーマが映し出されている感じが感じられました。



いけばな展 (いけばな連盟)



絵画展 (美術協会)



バレエ・フェスティバル (洋舞協会)



民謡発表会 (民謡連)

私自身、市民の皆さんがこの文化祭を通して、芸術・文化を身近に感じられるひとつの契機になればと思いました。

これからも芸術・文化活動が、さらに広がりを持ち、調布市の芸術・文化が発展することに、繋がっていくことを願っております。



演劇祭 (演劇協会)



箏・三絃・尺八による三曲演奏会 (三曲協会)



奇術発表会

実 技 講 座

民謡舞踊講座

調布市民謡舞踊好友会

大野 眞理子

調布市民謡舞踊好友会は昨年十二月五日と六日の二日間、調布市文化会館たづくりのむらさきホールにおいて「民謡舞踊初心者講習会」を行いました。

まず始めに両角秀子好友会会長の挨拶とこの度の講習会が調布市文化協会主催の実技講座として行われることの説明があり、続いて講師の好友会副会長大野（兼坂芳駒）から曲目の紹介をいたしました。

今回は福島県民謡の「相馬盆唄」です。相馬地方は三年前の東日本大震災に見舞われ、さらに原子力発電所の事故の被害により辛い思いをしている地方です。その地方のかつての美しい風景やのどかな生活に思いを馳せての講習となりました。



むらさきホールに集まった四十名（二日間の合計人数）は輪を作り、一時間半ほど、簡単な振りながら意外と疲れる相馬盆唄の踊りを繰り返し練習いたしました。楽しく、汗ばんだところで終了となりました。

日本の文化を身近に体験していただくために宣伝に力を入れれば良かったと反省しております。

初心者対象フラダンス講習会

ハワイアンフラ協会

富澤 登代子

五百人余の出演者のもと実施された調布市民文化祭「ハワイアンフラフェスティバル」が終了し、その興奮覚めやらぬ12月7/8日初心者対象フラダンス講習会を開催しました。

友達同志誘い合っつての参加者や一人年齢を気にしての参加者も、フラダンスの第一歩ベーシックから始めると徐々に体も気分も打ち解け、「風」「雨」「波」などが表現できるようになりました。

二回目の講座では模範演技として「ホーピイラニフラ&ティアレアヌアヌアタヒチアンダンス」という調布市内の会員数大規模グループの代表者によるト川は流れてどこどこ行くの〜♪

いきなりハワイアンソングで踊るより、フラダンスの動きを感じるにいただこうと日本の曲『花』を選曲しました。



参加者一同、模範演技に感動し体が自然に動き、最後は笑い声の響く有意義な講座を終了しました。

実 技 講 座

大正琴初心者講習会

調布市大正琴連盟

大坪 恵美子

平成二十五年実技講座を十一月に二回にわたり実施しました。

文化祭及び市報を見ての申込で十二人の方が参加されました。

最初に大正琴について

楽譜は数字譜なので、五線譜との関係の説明し、左指で音階ボタンを押さえ、右手のピックで弦を弾いて音を出す。

基本の指はこびから、初歩の曲蝶々、数え歌、ゆうやけこやけ、さくらさくら他、指導し、琴を一週間貸出しました。

家での練習の成果もあり、弾ける様になりましたが、大正琴は思ったよりむづかしい楽器と、感じた様です。

これからも大正琴アンサンブルに興味を持っていただけたら、幸いです。



平成26年度 調布市文化協会 実技講座実施予定一覧

	事業名	実施団体	回数	実施日	実施場所	時間
1	古筆臨書～倣書 〈高野切第一種〉	調布市書道連盟	2	平成26年4月7日(月) 平成26年4月14日(月)	1001学習室	10:00～12:00
2	楽しい合唱	調布市音楽連盟	3	平成26年4月2日(水) 平成26年6月1日(日) 平成26年8月3日(日)	研修室	19:00～21:00
3	デジカメ&ビデオ 初級講座	調布映像協会	2	平成26年4月15日(火) 平成26年4月16日(水)	1001学習室	13:15～15:30
4	アイロンで簡単染色 山の幸染め	調布工芸美術協会	3	平成26年4月25日(金) 平成26年5月16日(金) 平成26年5月23日(金)	1201会議室	13:30～15:30
5	初心者のための 将棋講座	調布市将棋連盟	3	平成26年5月24日(土) 平成26年5月31日(土) 平成26年6月7日(土)	1001学習室	10:00～12:00
6	初めてのマジック	調布市奇術協会	2	平成26年6月7日(土) 平成26年6月14日(土)	1001学習室	18:30～20:30
7	初級・中級実技講座	調布市歌謡同好会連盟	2	平成26年7月12日(土) 平成26年7月19日(土)	第1・第2音楽練習室	13:00～16:00
8	初心者のための 詩吟講座	調布市吟剣詩舞道連盟	3	平成26年10月11日(土) 平成26年10月18日(土) 平成26年10月25日(土)	305会議室	13:30～16:00
9	大正琴実技講座	調布市大正琴連盟	2	平成26年11月23日(日) 平成26年11月30日(日)	研修室	13:30～15:30
10	クリスマスフラワー アレンジメント	調布市フラワーデザイン協会	2	平成26年11月29日(土) 平成26年12月6日(土)	1001学習室	13:30～15:30

大和田教育長の紹介

平成25年10月1日付で調布市教育委員会教育長に就任された大和田正治氏は、調布市の行政経営部長、総務部長、議会事務局長と、文字通り行政運営の重要部署を長年努めてこられました。

出会いは16年前、私の会長としての在り方や文化協会組織の在り方について、部署は代われど常に見守って下さり、この事こそ今日在る文化協会の組織充実に繋がっています。

市行政での幅広い経験を生かし、今後は将来を担う子供達のため教育行政の第一線でご活躍されまことを切望いたしますと共に、教育委員会と文化協会との協力体制を今一度検討し、双方の関係が一層強くなることを期待して止まない次第です。

調布市文化協会会長 高岡 宮子

調布よさこい2013

調布市文化協会 吉田 正夫

今年で11回となる「調布よさこい2013」が9月1日に調布と布田間の旧甲州街道で行われました。

台風の接近が心配されましたが開催当日は晴れで気温も高くよさこいには格好の日となりました。両歩道は多くの見物人で溢れ、躍動的なよさこい流し踊りに街中が活気に満ち、民謡舞踊好会友会そして参加した全てのチームに感動の拍手が送られました。

蓮慶寺境内の文化協会による「かき氷」の出店は道路から三番目と条件が少し不利でしたが、役員皆さんの汗によって営業時間内に完売して予想以上の売上げとなりました。

今回も「かき氷」の販売を通して流しの踊り子さん、見物に訪れた人々そして多くの子供さんとの交流が出来ました。



編集後記

昨年9月28日から東京味の素スタジアムで開催された第68回国民体育大会で調布市は活気に溢れ、そして熱気に包まれました。又、「東北六大祭り in 東京」のパレードでは復興に頑張る東北の力強さを感じました。文化祭で展示・展覧された作品や数々の大会発表は多くの市民に喜びや感動を与え調布市民の文化の向上に貢献しました。

厳しい寒さも次第に和らぎ春の訪れとなります。

今年も素晴らしい文化の華が咲くことと思います。

M・Y

会報発行日を理事会にあわせて約10日間早めたことが、お正月休みもあり、編集作業の時間不足となり各関係者の方に大変ご迷惑をおかけ致しまして申し訳ございませんでした。

K・T